

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	家族性大腸腺腫症と診断された患者さんのうち、2002年9月から2025年12月までに2回以上の上部内視鏡検査(胃カメラ)を受けられた患者さん			
②研究課題名	家族性大腸腺腫症(FAP)患者における胃腫瘍性病変に対するサーベイランスの有用性の検討			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2028年3月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	吉井 元	所属	内視鏡科
⑥当院の研究代表者	氏名	吉井 元	所属	内視鏡科
⑦使用する検体・データ	カルテ情報(年齢、性別、内視鏡検査回数、胃腫瘍発生の有無など)			
⑧他機関への提供	有(国名、機関名、試料・データ名) <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>			
⑨提供先の責任者	氏名		所属	
⑩目的	家族性大腸腺腫症が背景にある患者さんに対する、胃腫瘍の発生確認を目的とした内視鏡検査によるサーベイランスの有用性について検討する。			
⑪方法	上記カルテ情報から、内視鏡検査の回数や間隔と腫瘍の発見率とその腫瘍の特徴についての研究を行います。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日	2026年3月30日		
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222(内線3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長